

教育普及事業について①（令和2年度事業報告）

1. 学校との連携

(1) 学校への対応

①来館件数

70件 1,702人（市内36件 975人、市外 34件 727人）

②館内・館外講師利用件数

館内講師： 19件 728人（市内：15件 541人、市外：4件 187人）

館外講師： 11件 737人（市内小学校10件、市内中学校1件）

③来館・館内講師内訳

	市内学校（件）		市外学校（件）	
	来館	館内講師	来館	館内講師
小学校	16	7	8	3
中学校	2	1	17	1
高等学校	2	3	8	0
大学等	11	4	0	0
その他	5	0	1	0

※大学等は高専、専門学校を含む。その他は幼稚園、特別支援学校、児童福祉施設等。

②職場体験の受け入れ

市内中学校の職場体験として1校3人を受け入れた。

③その他

パネル「楽山公行列図巻」を始め11件（36点）の教材の貸出を行った。

(2) 大学との連携

①キャンパスメンバーズの利用状況

計169人（令和2年度の加入校は18校。）

館内講師 4件、127人（博物館の施設概要や生涯学習施設としての役割、展示の解説等）

②学生サポーター 令和2年度は休止

③博物館実習 令和2年度は中止

(3) 学校教員・教育機関との連携

①ミュージアムセミナー

教員を対象に特集展示「仙台藩の絵画」の展示解説を実施し、8人が参加した。

②博物館活用研修会や教育機関、教育研究会との共催研修

令和2年度は中止となった研修が多かったため、博物館ホームページに教員向けの研修資料「博物館の活用と学校教育との連携」を掲載した。



ミュージアムセミナー

2. 講座・イベント

(1) 一般向け館内・館外講師

館内講師 1件 30人（特集展示の解説）

館外講師 12件 612人（市民センター等、団体の要望に応じた内容。）



館内講師（学校）



館外講師（市民センター）

(2) しろ・まち講座

仙台城と城下町仙台についての理解を深めたり、展覧会の見どころについて紹介したりするために、職員による講座を実施した。令和2年度は11月7日（土）に「仙台を彩った絵画文化―藩主と藩に仕えた絵師たち―」を実施し、15人が参加した。

(3) 「まちなか」博物館講座

平成28年度より東北工業大学との連携事業として、歴史や美術に関する講座を実施している。会場は東北工業大学一番町ロビーで行っていたが、今年度は「仙台藩の絵画―お殿様と絵師たち―」の動画を東北工業大学公式YouTubeチャンネルで配信した。配信期間は10月24日（土）～11月23日（月）で、視聴回数は293回だった。

(4) イベント

① プレイミュージアムイベント

変身タイム・・・令和2年度は中止

特別イベント・・・七夕の行事に合わせ「短冊に願いを…」を博物館2階ロビーで実施した。

② 夏休み工作教室 令和2年度は中止

③ 仙台っ子歴史探検隊 令和2年度は中止

④ 夏休みサポートプロジェクト

「スタディシート」や「歴ネットシート」、「新聞用紙」等の配布コーナーを展示室入り口付近に設置した。また、博物館ホームページにて調べ学習に役立つコーナーの紹介を行い、「スタディシート」等のワークシートを掲載した。

(5) その他のイベント

・青葉チャレンジキッズ in 博物館

青葉区中央市民センターとの共催で、青葉区内の小学生親子、ジュニアリーダー、嘱託社会教育主事計96名が参加し、館庭から仙台城址まで問題を解きながら進むオリエンテーリングを行った。

(6) 博物館ホームページ「チャレンジ!おうちで楽しむ博物館」

新型コロナウイルス感染症による影響で、来館が難しい児童生徒などのために「チャレンジ!おうちで博物館」コーナーを掲載した。自宅のできる郷土玩具づくりや歴史に関するクイズ等を紹介している。

3. ボランティア

(1) 活動の経過

当館では「仙台市博物館ボランティア（三の丸会）」が展示室及び館庭での解説を中心としたボランティア活動を行っている。令和2年度の登録者は104名。

令和2年度の活動は、新型コロナウイルス感染症及び防煙垂れ壁落下事故に伴う臨時休館等の影響により、事実上10月まで休止の状態が続いた。

10月以降は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、展示室及び館庭での解説活動に代わり、各部・各班による学習会を中心とした活動を実施した。なお、部・班活動はのべ19回実施した。一方、2月14日以降は、地震被害による臨時休館に伴い、活動の休止を余儀なくされた。

(2) 新規会員の募集・養成講座

令和2年度の新規会員採用者は14名。例年5月に養成講座（全2回）を開催しているが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、解説活動を中止することが決まったことから、令和3年3月に延期の上、開催した。

なお、第1回講座開催後、新型コロナウイルス感染症の拡大により第2回講座を延期せざるを得なくなった。代替開催日については現在調整を進めている。

(3) 主な研修会について

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年実施している館主催のギャラリートーク及び接遇研修（生涯学習課と共催）等の研修会は開催を見合わせた。

また、ボランティア主催の研修会についても同じく開催を見合わせる一方で、各部・各班の活動の中で、新規会員へのフォローアップ等の研修を積極的に行った。